

# 内分泌攪乱物質の影響は野生生物に見られる

(例)

1. 猛きん類の減少

卵殻の薄化 ふ化率の低下  
原因物質 DDTとその代謝物

2. 巻貝のインポセックス

原因物質 有機スズ化合物

3. 魚類のメス化精巣卵の出現

原因物質 女性ホルモン、ノニルフェノール

**野生生物に異変がみられることは、人間にも起こるのか？**